

村上 鬼城(むらかみ きじょう)

資 料

短冊『秋晴や 鳶のまひ出て 海の上 鬼城』

作 者

1865(慶応元). 5. 17-1938(昭和13). 9. 17

江戸(東京都)生まれ。

子供のころ、群馬県高崎に移り住む。高崎区裁判所構内代書人のかたわら「ホトギス」に投句し、正岡子規に指導を受ける。高浜虚子に認められ、大正6年には大須賀乙字編による「鬼城句集」を刊行する。

参考文献

『村上鬼城全集(全3巻)』(村上鬼城／著 あさを社 1974
[県立 911. 36／145])

『村上鬼城の研究』(中里昌之／著 明治書院 1981. 4
[県立 911. 36M／245(11954575)])

『村上鬼城の新研究』(徳田次郎／著 本阿弥書店 1987. 9
[県立 911. 36W／432(12715926)])

『村上鬼城の世界』(松本旭／著 角川書店 1985. 9
[県立 911. 36T／399(12715819)])

